

令和4年4月20日

第4回ダイバーシティ推進ワーキングチーム「女性活躍推進」を開催

(一社)日本物流団体連合会(池田潤一郎会長)は、4月15日(金)、第4回ダイバーシティ推進ワーキングチーム「女性活躍推進」(座長:東京女子大学教授 二村 真理子氏)を全日通霞が関ビル会議室において、16名の参加者(内オンライン参加11名)を得てオンライン併用で開催した。

伊勢川事務局長の挨拶の後、ヤマト運輸株式会社 執行役員 サステナビリティ推進担当 秋山 佳子氏から「サステナブル経営と多様性」と題し、ダイバーシティ経営の背景、メリット、人事施策例等を交えた講演が行われた。

続いて、ワーキングチームメンバー社より、各社の取組事例共有発表を行った。全16社および1団体の発表予定で、今回(第4回)は8社および1団体が発表し、次回(第5回)は、8社が行う予定。

今回の発表では、介護・育児休業制度、育児時短勤務とフレックス制度、時間有給休暇制度、結婚・出産・育児・配偶者の転勤による退職者の再雇用制度、配偶者海外転勤休職制度、女性キャリア支援・女性役職者・女性役職者上長研修等各社それぞれの取組について発表が行われた。質疑においては、それぞれの制度の実際のやり方について、理解を深めるものが多く出た。

最後に、二村座長より、今回の事例共有発表において、女性のキャリアアップ研修、管理職研修等、キーワードとなるものがあつた。意識を変えて行くには、トップダウンだけでなく、時間も必要ですとの纏めがあつた。

次回開催は、2022年6月8日(水)を予定している。

以上
事務局 関谷

当日の風景

講演 ヤマト運輸(株) 秋山 佳子氏



共有事例発表風景

